様式第十八号（第28条の２、第28条の４関係）
（表面）

遺族年金額
遺族給与年金額　改定請求書

－　－１１－　－		審査データ番号	

遺族年金等の額の改定を請求する理由	1	他の先順位者が当該権利を失ったため。	
		失権者氏名	失権者の証書の記号番号
	2	同一の事由により公務扶助料を受ける権利を有する者がいなくなったため。	
	3	生計関係を有する後順位者の数に変更があったため。	
		変更のあった年月日	変更後の人数
遺族年金証書(遺族給与金証書)の記号番号			
死亡した者	（フリガナ）		
	氏名		
遺族	（フリガナ）		
	氏名		

続柄	性別	生年月日	※
	男　女		

（フリガナ）	
住所	（〒　－　）（電話　－　－　）

（注意）裏面も記載してください。

（裏面）

<table>
<tr><td rowspan="5">相
続
人</td><td>（フリガナ）
氏　名</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td>性　別</td><td colspan="2">生　年　月　日</td><td>被相続人との続柄</td></tr>
<tr><td>男　女</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td>（フリガナ）
住　所</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3">（〒　－　）（電話　－　－　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">備　考</td><td></td><td>予備番号</td><td></td></tr>
</table>

上記により、「戦傷病者戦没者遺族等援護法」による 遺族年金の額 / 遺族給与金の年額 の改定を請求します。

平成　　年　　月　　日

フリガナ
氏名　　㊞

厚生労働大臣　殿